

平成 19 年度第 7 回丸子地域協議会会議次第

平成 19 年 10 月 26 日(金) 13:30 ~
丸子地域自治センター 4 階講堂

1 開 会

2 あいさつ

3 報告事項

(1) 地域予算について

4 会議事項

(1) 上田市都市計画マスタープラン策定について(地域別構想)

(2) 地域まちづくり方針案

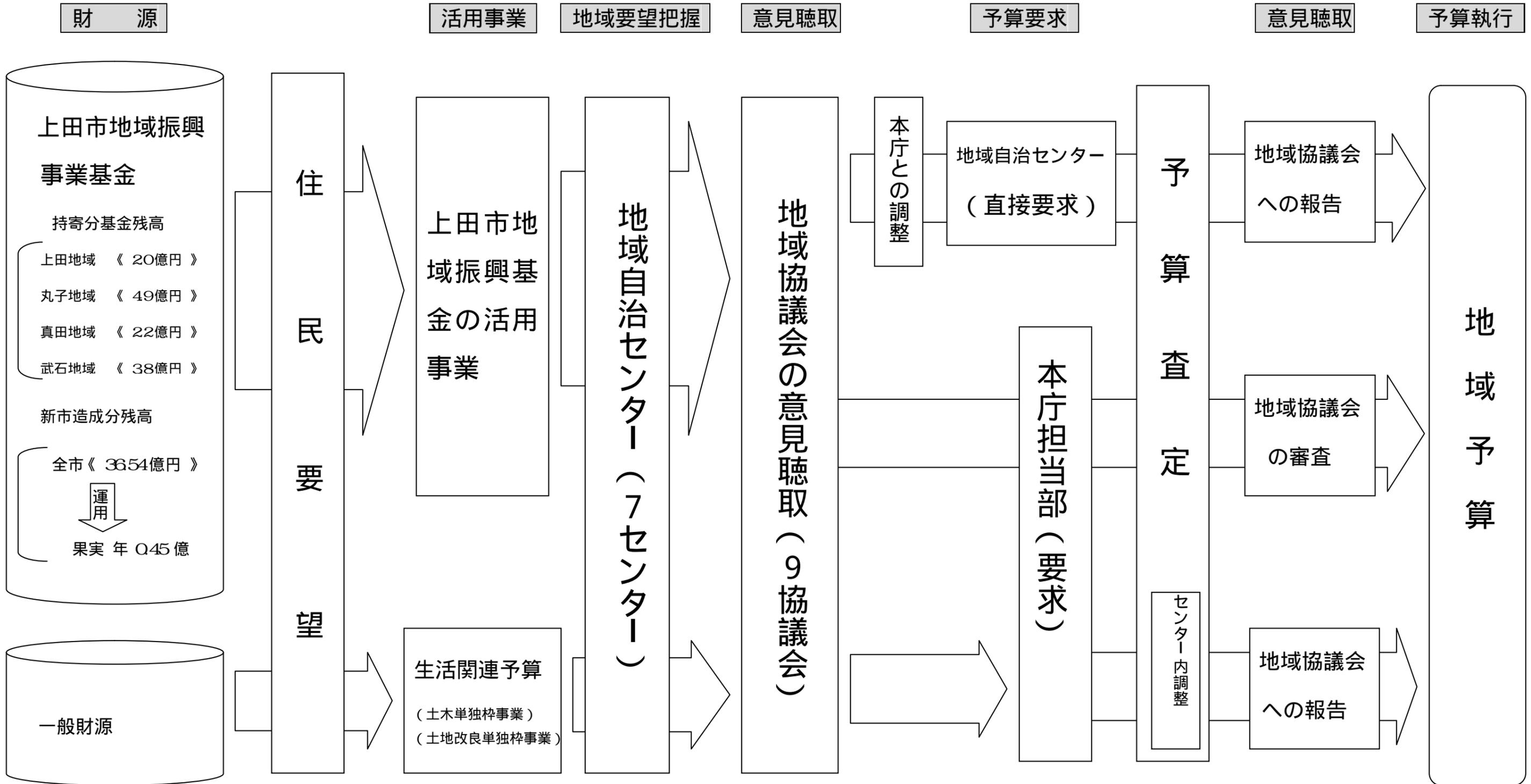
「自然環境の保全と人々が共生できる地域づくり」について

(3) その他

5 そ の 他

6 閉 会

地域自治振興事業予算（地域予算）



対象整備地域の概要

この地域は、一級河川依田川と一級河川内村川の二大河川によってもたらされた豊かな自然環境を有している合流三角州地帯で、丸子地域の中心的位置にあり、豊かな自然環境を活かして、市営総合体育館・市営グランド・テニスコート・相撲場等が整備されています。

また、丸子公園を中心とした彩りの森公園が南側に位置しており、市民の憩いの場・健康づくりをする場として地域に親しまれていますが、北側の依田川と内村川の合流付近約10,000㎡は未整備でアカシヤ、アレチウリ等が生い茂り、荒廃河川敷となっています。

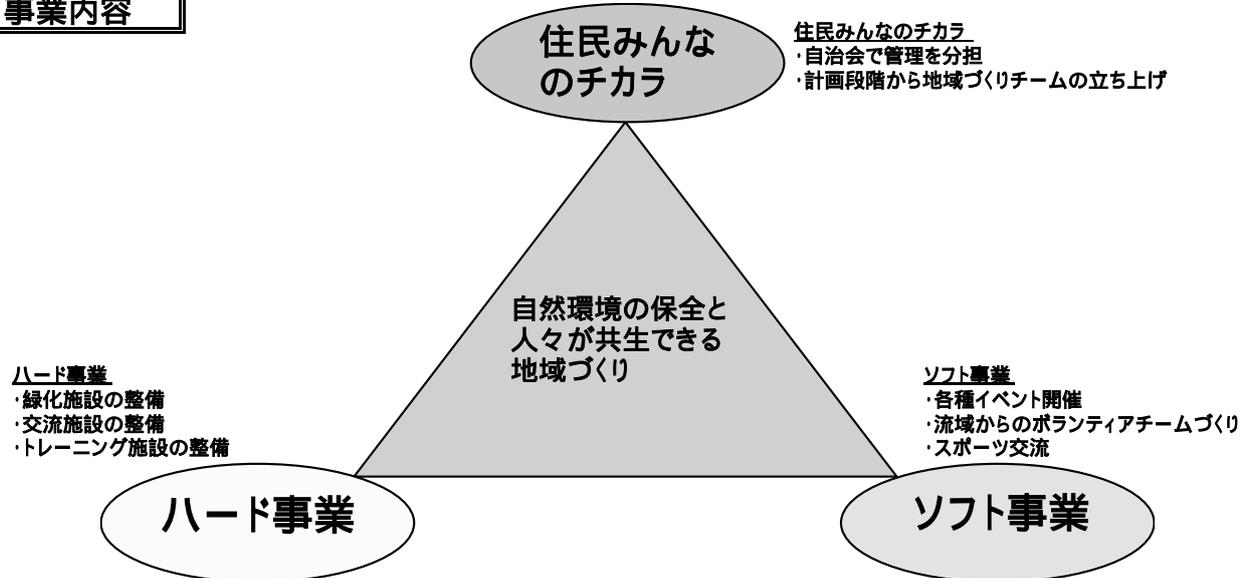
そこで、この地を親水空間として整備し、丸子地域の自然環境保全や人と人の交流のしくみづくりに向けて、地域住民みんなで創造、整備に参加することを目指します。

大テーマ

自然環境の保全と人々が共生できる地域づくりとして、「川」に焦点を当て流域全体の自然や山、荒廃農地など地域全体の自然環境の保全へと波及することを最終の目的とする

- 1 住民参加による荒廃河川敷の環境整備
- 2 里川にふれ、子どもから大人まで多くの市民に親しまれる施設づくり
- 3 スポーツ施設の充実
- 4 自然の中での健康づくり
- 5 イベントや交流事業を進めるチームづくりと住民自治の育成

事業内容



波及効果

依田川は下流市町村の大切な飲料水として利用されており、水質保全への取り組みに住民の関心をもってもらう事と下流住民に当事業をPRし環境保全の必要性を理解していただく

アレチウリの除去は地域住民の協力がなければ成果があがらないことを体験する

農産物直売加工センター「あさつゆ」、周辺の橋、依田内村線の開通に見合った環境改善が進み、取り組みの成果が実感できる

地域住民が川に接することにより環境意識の高揚になる

河川公園の整備により子ども同士が接する機会ができる

学校教育に川での活動参加の場ができる

荒地の有効利用

河川の美化と、その波及による自然環境の保全

住民との協働による地域の活性化、組織づくり

住民の健康づくり

イベントによる地域活性化と集客(人)による効果

環境美化

自然とのふれあいによる癒し効果

人と人とのふれあい(コミュニケーション)

川、山への保全意識の向上

人の交流と、地域づくりチームの立ち上げ

他地域(都市住民)や丸子地域住民同志、家族の絆の構築等、心豊かな健全で生きがいを持って暮らしていける環境が創出できる